

## 第 1 1 回グリーンプランおおた推進会議議事概要

日 時：平成 26 年 11 月 12 日(水曜日) 19:00～20:30

会 場：消費者生活センター大集会室

出席者：【推進会議委員】島田委員長、平賀委員、谷委員、長谷川委員、原田委員、菅原委員、  
龍口委員、樋口委員、平澤委員、牧野委員、川野委員、八嶋委員、佐藤委員（欠席 1 名）  
【庁内委員】関係各課長 8 名（欠席 1 名）  
【傍聴者】1 名（庁内関係職員 5 名）  
【事務局】5 名 事務局補助 2 名

配布資料：次第、委員名簿、席次表

- 資料 1 第 10 回グリーンプランおおた推進会議議事概要
- 資料 2 第 10 回グリーンプランおおたご質問・ご意見回答表
- 資料 3 大田区緑の基本計画グリーンプランおおた平成 25 年実施事業の進捗状況報告
- 資料 4 グリーンプラン平成 25・26 年度の重点施策進捗管理説明会の実施結果概要
- 資料 5 グリーンプラン進捗状況評価の一覧表
- 資料 6 平成 26 年度委託 景観重要樹木・名木百選に係る現地調査
- 資料 7 パワーポイント画面
- 資料 8 平成 26 年度調査の概要

他 おおた区報 10 月 11 日号

- 1 開会（黒澤まちづくり管理課長）
- 2 事務連絡（事務局）
- 3 挨拶（島田委員長）
- 4 議事

### 【議事概要】

- (1) 第 10 回推進会議議事録等の確認 【資料 1、2】  
＜事務局より議事録等の確認＞
- (2) グリーンプランの進捗（実績評価等について）【資料 3、4】
  - ① 8 月 20 日グリーンプラン平成 25、26 年度重点施策進捗管理説明会について  
＜事務局より資料の説明＞
  - ② 進捗報告書について  
＜事務局より報告書の概要について説明＞
- (3) 平成 26 年度の主な事業について  
（環境保全課：18 色の緑づくり支援事業について 環境保全課長説明）  
（都市基盤管理課：みどりの縁側、ふれあいパーク、公園ホームページの更新、桜のプロムナード・旧逆川整備について 都市基盤管理課長説明）  
（まちづくり管理課：樹木・樹林調査について まちづくり管理課長説明）  
（コンサルタント 景観重要樹木・名木百選基礎調査等について内容説明）

## 【質問・意見・感想等】

### [ (2) ①実績評価の検証に関して]

#### 委員

- ・(進捗管理を施策・事業ごとに) 3年間続けて見るとBはB、CはCが続くなど傾向が鮮明になってきた。
- ・事業の整理・統合等を行ったのは、3年目の締めとして良かった。
- ・中間の見直しではこの状況を踏まえ、これからどうやってバージョンアップをしていくべきか議論をしていきたい。
- ・(グリーンプランに係る) 活動や説明会の日数や、活動団体の数は着実に増加し、公園の数や広さも増えているので、質の維持やより良い活動を行うにはどうするか、特に活動の継続・拡大に向け「どんな支援を行政がして団体としてどんなことが望まれているのか」がこれからの論点になるのではないか。

#### 委員

- ・区と区民委員との進捗管理説明会は、普段よりももっと細かく質問・返答できるので理解が深まる。
- ・地域に根差した公園緑地の整備は、どの部署も積極的に非常に細かく調査し、大田区に緑が広がる根拠が分り大変嬉しく思う。
- ・18色の緑づくりのためのプレートについて、早々に作っていただき有難い。<sup>※1</sup> 私達の町会では、花とともに植え込んで皆様に見ていただいている。プレートには地区名や花の名前を書き込んで利用し、地域の方に大変好評をいただいている。  
(※1 第8回推進会議の意見を参考に担当課が作成した。)

#### 委員

- ・(報告は) 項目を統廃合して非常に見やすくなり議論がしやすくなった。
- ・緑のリサイクルマーケットはインターネットでの登録制にして希望者を募って仲介する仕組みを検討するのはどうか。
- ・桜並木は、せっかく植えかえて立派な並木にしても電線があることで景観が台無しになる。歩道を3度ほど掘り返しているが、このことが分かっていたらその予算で電線地中化が可能だったのではないか。
- ・佐伯山公園の新規(拡張)計画は崖も一種の資源ととらえ、例えば小金井公園にあるような「ソリで遊ぶソリゲレンデ」のような事を検討したらどうか。
- ・重点項目について予算が決まった段階で簡略な説明をしてほしい。
- ・緑化計画書制度の検証をきちんとやっていただきたい。
- ・緑を支える仕組みづくりで人材の育成に力を入れたいこと、10回くらいの連続講座を1月か2月に検討されているということだが、これも期待が出来る。
- ・呑川の水質浄化対策は対策研究会を再開して東京都と連携して検討する事に期待をかけた。

#### 委員長

- ・3名の委員から概ね進捗にあたっては良好な状況で推移している事を聞き、更に具体的なアドバイス等があったかと思う。

私は矢口のマンションに住んでいるが、矢口トーク(矢口地区の地域情報紙)に「矢口地区の花は菜の花に決まりました」と書かれていた。(情報が)きちんと住民の手元にきている。「中学校や公園、矢口2丁目15、16号付近を拠点に地域で育成していきます」と書いてあるので、しばらくしたら見に行こうと思っている。

## [② 進捗報告書について]

### 委員長

- ・いま(区民代表の)委員からも総括してお話をいただいているが、きちんと綴じられたこの報告書でよろしいか。〈一同異議なし〉
- ・報告については、この委員会としては『大田区緑の基本計画グリーンプランおおた平成25年度実施事業の進捗状況報告平成26年11月』(の冊子)を承認する。

## [ (3) 平成26年度の主な事業について]

### 委員

- ・ふれあいパーク活動は、ぜひ企業名指しで依頼してほしい。行政から声掛したほうが動きやすい企業もある。
- ・公園のホームページ、非常に分かりやすくなって遊具等の情報もあって良い。活動してもらうために、(更新して)変えていくことが非常に大事。各公園でのふれあいパーク活動の紹介や正しくやっている活動団体を繋げていくのも良いと思う。
- ・(桜の)プロムナードでは、事故が起きないように歩行者や安全も考えて整備してもらいたい。

→ふれあいパークでは、昨年度は銀行にお願いしてやっていただいた例もあり、いろいろな企業に声をかけていきたいと思います。また、協力の形としては、ふれあいパーク活動に参加する、プランターや道具・種等をご提供いただくなど色々な方法を探っていきたいと思っています。

ホームページについては、大田区が管理している公園は551公園あり、とにかく1回やってみて変えていこう、いつ見ても同じ画面とにならないよう工夫をしていきたいと思っています。

〈都市基盤施設担当課長〉

→桜のプロムナードは、景観も大事ですが交通安全という基本は十分に配慮しながら今回の整備も行ってきました。警視庁と協議し、交差点からの距離や、人の飛出しに配慮した植栽を行っています。今後街路樹については、緑の観点、自転車の走行空間もあわせて引き続き検討を進めたいと思っています。〈都市基盤管理課長〉

### 委員

- ・23区の中で大田区の面積は1番広く、人口も70万を超えている。その中で(人件費は)他の

区と大差がない。そういう計画案の中にあつては非常に緻密に計画されていると、私はこの資料を見て解釈した。努力に感謝し「国際都市大田」のキャンペーンをあげているので、計画を一步一步前進させて頂ければありがたい。

- ・(公園のホームページは) 刊行物でなくインターネットやホームページで住所を書き入れたことで検索件数が非常に突出したこと、公園を簡単に検索できたことがホームページを改善した効果だと思う。

#### 委員

- ・18色の緑づくりに関して、花はやはり群植であるほうが美しく非常に目立つ。量的なものがとても大事なことだと思う。仕事(公園維持管理)の中で我々がもう少しお手伝い出来るのではないかと思うので出来る事を指摘してもらいたい。
- ・景観樹木の調査の中で危険木の調査も行っていると思うが、昨今の環境の台風等の影響により根元がえぐれているものが目立つ。その辺は神経質な位の調査をしてほしい。

→18色の緑づくりの応援では、我々も出来る限りのことはさせて頂きたいと思っております。また、公園では「ふれあいパーク活動」等ありますので、そちらのほうでも区にご協力いただければと思います。<環境保全課長>

#### 委員長

- ・企業ともう少しうまくお付き合いしたほうが良い。場合によってはCSRでうまく社名を出せる様にやられると宜しいかなと思う。
- ・せっかく各委員が言ってくさっているなので、明日にでもぜひ。お互いに良い知恵を出し合えば良いのではと思う。

→危険木についてですが、他自治体で事故があつた際などに全公園を見るなど、点検しています。機会を捉えて危険木を無くしたいと思います。最近の台風は非常に大きいので、健康な木でも倒れる場合もあります。ふれあいパークの皆様にも「みんなの目で見ることが安全に繋がります」とお願いもしておりますので、私どもも尚一層力を入れて参ります。<都市基盤施設担当課長>

→今回の委託調査でも危険木について樹木調査の中で気が付いたものについては報告するように、委託業者にお願いしています。<まちづくり管理課長>

#### 委員

- ・田園調布の駅前に大木のソメイヨシノが5本あつた。昨年も見事に開花していたが(所有者の)東急が樹木医の診断をして、樹の中が腐食しているから早めに植え替えようと提案された。
- ・地元と相談して、植え替えることになった。ちょっと弱ったかなという木はあつたが外見は全然分からない。

- ・以前から「樹木医・専門家の診断が非常に大事」と委員の指摘があるが、個人でも木が心配な時に問合せ先が大田区の中にあればよい。この「グリーンプランおおた」の中で検討していければよいと思う。

委員長

- ・26年度の調査で大木・古木の枝の落下、不健全木の倒木等が見られるので、樹林地外周部と単独木については、安全性を視点とした調査も実施ということですね。また、専門家の視点、樹木医さんもぜひという話ですがいかがですか。

→昨年度行いました保護樹木樹林のアンケート調査の中でも、「樹木医」に関するご意見もございました。来年度の見直しの中で検討していければと思います。〈まちづくり管理課長〉

委員長

- ・せっかく景観とか環境保全上、大きな木を残しましょうという一方で事故があったら水をさすような事になりかねないので、そこら辺のケアをお願いしたい。

委員

- ・大森西地区ではコスモスと菜の花が地域の公園で大規模に植えられている。そこから自然に地域の花はそれにしようという声も上がった。
- ・私達の「大田花と緑のまちづくり」のほうでも18色の緑づくり支援事業については、かなり係らせていただいている地域ごとに色々な違いがあって面白いと思う。
- ・企業の「ふれあいパーク活動への参加」というところで、他区の例だが企業のCSRとか地域の活動として、企業の近くの緑地を一緒に探し、緑地の管理者と調整をして、お昼休みの時間に（企業を）迎え入れて「ランチタイムガーデニング」の活動をやっている。（3社程度）
- ・そういう区と企業（の協働）に私達みたいな中間的な組織が関わって繋げるのも良いと思う。

委員長

- ・3名の区民代表の委員の方のご指摘ですとか皆様のご意見・ご指摘など、より良い大田区となるように今後ともお願いしたい。

5 その他

事務局：

- ・11月26日頃までに本日発言できなかったことがあれば、事務局までお願いします。
- ・第12回グリーンプランおおた推進会議は2月頃を予定しております。期日が決まりましたら委員の皆様にご連絡させていただきます。